

---

# にゃんこ日和

祥雲

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

にゃんこ日和

### 【Nコード】

N90280

### 【作者名】

祥雲

### 【あらすじ】

騎士団長×獣人（元・現代OL）

ある日ある時、すこーんと異世界に落ちたなら。気づいてびっくり姿は大型肉食獣！ もふもふも悪くないと思いきや、今度はネコ耳少女に変身。自由気ままな暮らしに忍び寄る変態の魔の手。

がーっ！ てやってたのよ。がーって  
ほら、やりたくなるじゃない？ がーって

\*\*\*\*\*

事の始まりは師匠も走る年の暮れ  
忘年会と名打った宴会の帰路

ほろ酔い良い気分でスキップしてたのよ。ホップステップジャー  
ンとか言いながら

信号が点滅中の横断歩道の真ん中でホップステップの次、華麗なジ  
ヤンプを決めたと思った瞬間

すーんと地面が抜けてて  
すぽーんと穴に落ちたわけ

落ちる瞬間なぜか目があつた運転手の顔が間抜けで笑えたわ

気づいたら見知らぬ土地で

私の姿はいつの間にやら大型肉食獣になっていた

昔からもふもふは好きだけど自分がまさか、ふるもっふになるとは夢にも思わなかった

言葉通じないし

わたしケモノだし

生きるために仕方がないと割り切った後は行動あるのみ

そこら辺の道を通る馬車の方々に、可愛くおねだり（恐喝）して食べ物を買ってたのさ

今日も今日とて楽しくがおーってやっていたら運悪く現れたのがこの国の騎士団長様というやつで

「おまえか？ 最近この通りで馬車を襲っていると言つ獣は」

・・・きやうん

はい、とてつもなく怖かったのであります。

鬼です鬼がいました。

尻尾なんか思わず股に挟んじゃったじゃない馬鹿！

剣でばっさりやられるうー！という間一髪のところであわたくし見事な変身を遂げまして

なんとネコミミのついた美少女になりました  
髪の毛は毛皮の銀色そのまんま

もちろんすっぱんぽんよ！

乙女のあいだでんていを返せと声を大にして言いたい

そして目の前には固まった鬼

逃げるのなら今だとすっぱんぽんのままターンておザバック！  
オリンピック選手並みのスタートダッシュで勢いよく走り出したの  
に、硬直から蘇った鬼にすぐさま取り押さえられてしまった

直前の恐ろしげな雰囲気は何処へやら、何故か嬉々とした表情で私  
の顎に手をかけ目を合わせる

「悪戯していたのか？ 悪い子だな、お仕置きをせねば」

あの時の、こう、何ともいえない背筋がゾクゾクする感じわかるか  
しら？

あんた達も一度味わってみたらいいのよ

耳元で囁かれてみなさいってんだ！私の気持ちが分かるから！

「その薄紅に淡く色づく頂を舐めて噛んで転がしてやろう」

「うわーっ！！ ロリコンはまずいっす！団長っ犯罪っす！」

「返せ。それは俺のだ」

「駄目っす！！ 団長気を確かに！ 戻ってきて下さいー！」

それからどうなったかですって？

もちろん、今の私はご主人様の従順な『にゃんこ』よ！

追伸

騎士団員達の必死の祈りも虚しく、問答無用で連れ去られた後、私は鬼のお膝で（強制的に）昼寝をする毎日過ごしている

もちろん、逃げ出さないように躑躅み

ああ・・・・・・思い出させないでちょうだい

眠れなくなるから！



（後書き）

波乱万丈な主人公万歳！！



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9028o/>

---

にゃんこ日和

2010年11月14日05時11分発行